

# 旧 十文字橋 の謎について

写真3 三代目十文字橋



開通記念の絵葉書 (開成町蔵)

# 旧十文字橋

写真2 三代目十文字橋



1913(大正2)年3月16日完成 開通記念の絵葉書 (開成町蔵)

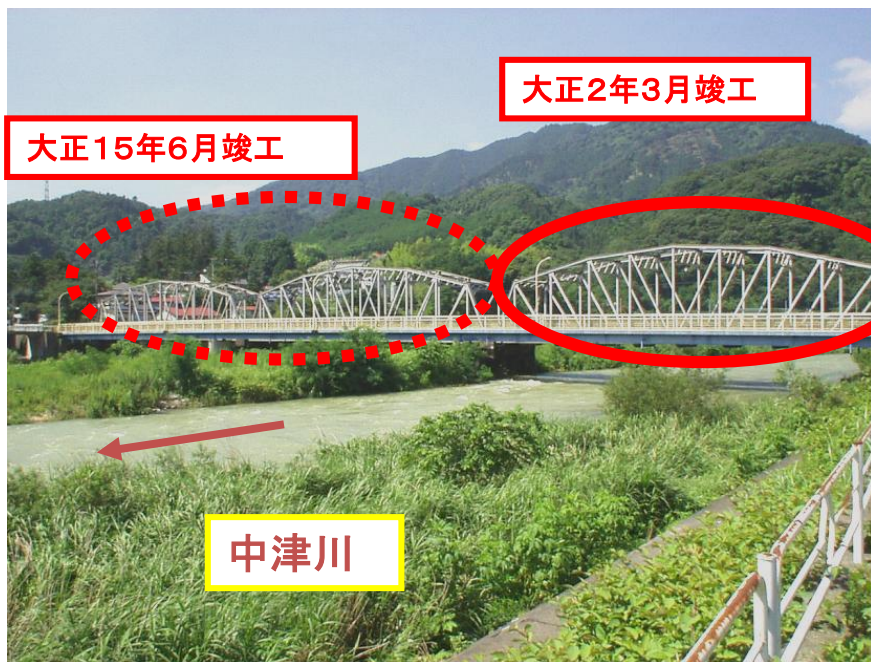


構造形式・寸法は平山橋と同じ。橋脚の構造も同じ。同一設計者によると考えられる。

1912年(明治45年)6月流失し、9ヶ月で完成とある。(松田町所有歴史資料から)

わずか9ヶ月でこのような橋を完成させることは現代でも不可能に近い。

当時橋桁の製作途中にあった平山橋から、2連を十文字橋に流用したと考えることが合理的に思われるところです。

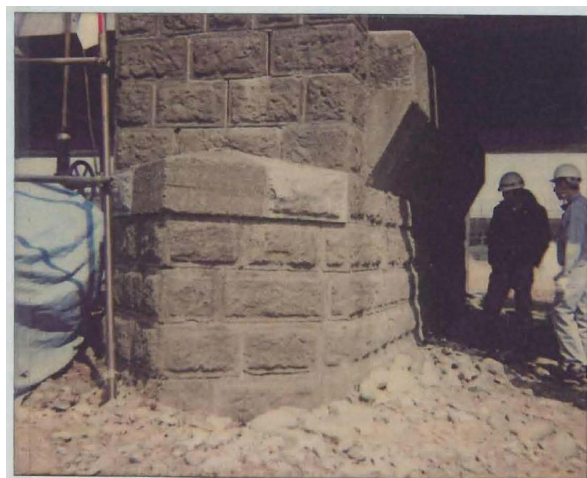


## 愛川町平山 平山橋

写真奥にプラットラス橋  
手前は「木造トラス橋」



写真-1 平山橋完成時の写真（木橋と思われる）



当該橋梁は、「横須賀水道道建設」の一環の中で建設されたものと推測されます。

当初3連を架けようと製作中に、十文字橋が流失したため2連を流用したと思われます。

そのためか、初期の完成写真では手前側が木製で、奥に大正2年の鉄の橋が見えます。